

## スマイル班活動でハートぽかぽか

ながおか し りつしもしおしょうがっこう  
長岡市立下塩小学校

下塩小学校では、仲間と協力する大切さや相手を思いやる気持ち、自分で考え行動する力を育てるために、年間を通して異学年交流「スマイル班活動」を行っています。

### 〈ハートぽかぽかカードの取組〉

年間を通して、友達のよいところや友達への感謝の言葉を「ハートぽかぽかカード」に書いて、お互いに伝え合う活動を行っています。活動を通して、友達のよさに気づき、自分のよさを認めることにつながっています。

### 〈縄跳びタイム〉

年間を通して、週に1回、スマイル班で短縄・長縄跳びの練習を行っています。お互いに数を数え、助言したりしながら、みんなで協力して練習することで、意欲や仲間意識を高めながら、技能の向上を目指しています。

### 〈児童会祭り〉

年に1回、スマイル班ごとに出店の準備を行い、児童会祭りを開催しています。当日は、たくさんのお客さんに楽しんでもらえるよう、分かり易い説明や、優しい声掛けなど、自分で考え進んで行動しました。



スマイル班での相談の様子

## 思いやる心を育てよう

ながおか し りつひがしだしょうがっこう  
長岡市立東谷小学校

東谷小学校では、社会でいるいろいろな人が生活していることを知り、お互いを尊重しながら自分にできる活動や、相手を思いやる心を育てる活動に取り組んでいます。

### 〈アルミ缶の回収で車いすを贈ろう〉

家庭で出るアルミ缶を回収し、地域の高齢者施設に車いすを贈る活動をしました。学校の玄関にコンテナ袋を設置し、昼休みに学年ごとに交代しながら玄関に立ち、地域の方や保護者の方が持ってきてくれたアルミ缶を受け取りました。その際、お礼の言葉で、感謝の気持ちを伝えました。回収したアルミ缶を車いすに換え、高齢者施設に贈ることができ、この活動を通して地域の人たちの役に立つことの喜びを感じることができました。

### 〈花いっぱい苗植え〉

5月に、学年縦割り班で学校前のフラワーロードに花の苗を植えました。活動中「上

手に植えられたね」「ありがとう」などのぽかぽか言葉が交わされ、相手を思いやる気持ちや氣遣う気持ちが芽生えました。その後、水やりや草取りなどの世話をすることで、植物に愛着をもつことができ、この活動を通して仲間と協力して世話をすることができ、植物を育てる喜びを感じることができました。



花いっぱい苗植えの様子

## 思いやりの心の育成

ながおか し りつ よいたしょうがっこう  
長岡市立与板小学校

与板小学校では、「他者を思いやり、互いに支え合って生きていくこと」を目指しています。そのために今年度行った、2つの取組を紹介します。

### 【読み聞かせ】

保護者・学区に在住している皆さんに協力を求め、読み聞かせをしました。子どもたちは、驚いたり笑ったり真剣な表情になったりして聞いていました。最後の読み聞かせに際しては、心を込めて礼状を準備し、それをボランティアの方に手渡すことができました。互いに笑顔が溢れました。

### 【米づくり】

5年生の総合的な学習の時間に、地域の方を講師に招き米づくりを行っています。地域の方の協力を得て、一生懸命に田植えや稲刈りを行いました。自分で米を育てて収穫したことで、食べ物やそれに関わる仕事を

する方への感謝の気持ちを、今まで以上に感じることができました。さらに、地域の方にもおいしい米を食べてもらいたいという思いから、公共施設2か所で販売活動を行いました。

今後も、他者を思いやり、互いに支え合って生きていこうとする姿を目指し、交流活動を行っています。



読み聞かせの様子

## 生徒が主体的に行う福祉活動

ながおか し りつてらどまりちゅうがっこう  
長岡市立寺泊中学校

### 〈地域貢献活動〉

秋の地域探検活動で、寺泊コミュニティセンターの職員から地域の課題について学びました。地域の課題から中学生の自分たちにできることは何かを考え、地域の方と連携して地域貢献活動を実施しました。

生徒からは、寺泊の観光の中心である海岸の汚れを心配する声が多く挙がりました。

地域の方と一緒に海岸清掃の計画を立てましたが、あいにくの天候で実施することができませんでした。しかし、中学生の声が、コミュニティセンターを通して、地域に伝わるよい機会になりました。

### 〈生徒朝会での啓発活動〉

当校では、ベルマークとペットボトルキャップをクラス対抗で集めています。今年度は、福祉委員が福祉の意義について全校に伝えました。特に、ペットボトルキャップの回収

について、キャップの回収の後、どのような仕組みでワクチンに変わるのか、自分たちの回収したキャップが何人分のワクチンになるのか、具体的な数値で示すことで、回収活動がより活発なものとなりました。



一人分のワクチンと交換できるキャップ

## 花いっぱい運動

ながおか し りつこうとうそうこう し えんがっこう  
長岡市立高等総合支援学校

長岡市立高等総合支援学校では、「他校の生徒、校内では他学年及びコースの生徒との交流活動を通して、今を生きる仲間とのつながりを深め積極的に関わろうとする意欲や態度を育てること」を目標に活動しています。

今年度は、12月に中越高校吹奏楽部を招き、ふれあいコンサートを開催し、交流演奏を行いました。校内では絆プロジェクトとして、レクリエーション、納涼会や、忘年会の運営をとおして学年・コースの関わりを深める活動を進めてきました。加えて今年度は、地域との交流活動も進めてきました。花いっぱい活動を2回行い、一人暮らしの高齢者の皆さんに授業で作ったクッキーやメッセージカードを届ける活動も行いました。今回は、地域の方との花いっぱい運動を紹介し

### 〈花いっぱい運動〉

当校の1・2年生と地域の方で学校近くの

国道沿いにパンジーを植えました。花の植え方や土のかぶせ方など、地域の方に教えてもらい、生徒にとって貴重な体験ができました。これからも校内・校外の関わりを大切にしながらか交流活動を深めていきたいと思っています。



パンジー植えの様子

## 赤い羽根共同募金が役立っています

赤い羽根共同募金は、一人ひとりの個人や会社・団体から寄付してもらったお金です。このお金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、様々な活動に役立てられています。

例えば、今、皆さんが学校で行っている社会福祉の活動があります。その中には、地域のお年寄りにメッセージカードや手紙を添えて感謝の気持ちを伝える活動、車いす体験や目・耳・体の不自由な人の疑似体験活動、花や野菜作りを通しての校内や地域の人との交流活動など、まだまだ沢山あります。赤い羽根共同募金は様々な福祉活動を盛り上げています。これからも誰もが笑顔になれるよう、赤い羽根共同募金の活動に積極的に取り組んでいきましょう。

### ♪「おたがいさまの歌」(赤い羽根共同募金テーマソング)♪

あなたの町で集まった募金は、あなたの町で役に立っている。困っている人を助けるために、地域の人の笑顔のため、あれこれしんどい世の中で、困ったときはおたがいさまよ、支え合う人たちがいる♪赤い羽根共同募金♪